

定員：各回150人

6月14日(火)

NO. 1

75歳からの健康寿命

【講師】
三浦清一郎事務所 所長
三浦 清一郎

【内容】
75歳からの健康寿命は、前期高齢期の生き方次第で決まります。高齢者の暮らし十戒や、廃用症候群など、健康寿命のカギについてお話します。

7月5日(火)

NO. 5

ヤングケアラーの現状と必要な支援

【講師】
西南学院大学 人間科学部・社会福祉学科 教授
安部 計彦

【内容】
最近耳にするようになったヤングケアラーについてその状況を紹介します。どのような支援ができるかを一緒に考えていきます。

6月18日(土)

NO. 2

高齢者の活躍を支える インテリジェントモビリティサービス

【講師】
久留米工業大学 インテリジェントモビリティ研究所 所長
東 大輔

【内容】
対話で行き先を相談でき、社会参画のサポートしてくれる対話型AI自動運転車いす(パートナーモビリティ)を紹介します。

7月16日(土)

NO. 6

久留米絆未来ビジョン

【講師】
下川織物(久留米絆職人)
下川 強臓

【内容】
明確な目標が確かな出会いを引き寄せる。ローカルで伝統を継承しグローバルに活動する。職人が考える人生の扉の開き方。

6月21日(火)

NO. 3

筑後地方の歴史について ～歴史的観光資源の活用～

【講師】
久留米大学学長直属地域連携センター特命講師
松下 愛

【内容】
筑後地方の歴史を考察して、歴史的資源の将来に伝えるべき価値を見出し、アフターコロナの時代における観光資源の活用・観光開発を考えます。

7月19日(火)

NO. 7

睡眠の必要性について ～よりよい睡眠が健康や長寿を生む～

【講師】
久留米大学 学長
内村 直尚

【内容】
人生の3分の1～4分の1を占める睡眠は、コロナ禍の中、心身の休息やストレスから解放され、充実した生活を送り、健康寿命を延長するために重要です。

7月2日(土)

NO. 4

転ばぬ先の杖 ～健康寿命を考え、災害時に備える～

【講師】
久留米信愛短期大学フードデザイン学科 教授
石井 妙子

【内容】
超高齢化社会で、生き生きと過ごすには、フレイル予防と摂食・嚥下について、また、災害対策についても「食」という切り口でお話します。

8月6日(土)

NO. 8

物の捨て方・活かし方

【講師】
暮らし美人化計画ハウスキーピングSan
里館 友子

【内容】
片付けはとにかく捨てることばかり注目されますが、その前に「どう活かすか」を考えることはもっと大事。のべ4,300件以上のご家庭を訪問したからこそお伝えしたい片付け講座です。きっと今すぐ片付けたくなるはずです。

※申込方法については裏面をご確認ください。

8月9日(火)

NO. 9

どこでも起こりうる地震被害に備えて

【講師】
九州大学大学院 工学研究院 教授
松田 泰治

【内容】
地震国である日本で、なぜ地震が起こり、なぜ大きな被害が発生するのかを解説し、2016年熊本地震での被災経験を踏まえ、地震にどのように備えるべきかを考えます。

9月6日(火)

NO. 13

老後の財産を守る ～金融トラブルと金融リテラシー～

【講師】
財務省 福岡財務支局 理財部金融調整官 専門調査員
徳永 敬子

【内容】
様々な手口により、高齢者の金融トラブルが深刻化しています。最新の動向を学び被害防止に努めましょう。

8月20日(土)

NO. 10

久留米市の環境への取り組みについて ～SDGsの視点から～

【講師】
久留米市 環境政策課
皆 協助

【内容】
国連で採択された全世界の人々と共有できる目標であるSDGsの視点から、久留米市の地球温暖化の現状と具体的な市の取り組みについて説明します。

9月17日(土)

NO. 14

九州における関ヶ原合戦と筑後

【講師】
福岡大学人文学部 准教授
山田 貴司

【内容】
天下分け目の決戦として知られる関ヶ原合戦。その前後、九州では、筑後では、どういった動きがみられたのか！？

8月27日(土)

NO. 11

古代文学に見られる筑紫国 ～万葉集・古事記・日本書紀を通して～

【講師】
福岡女学院大学 名誉教授
吉田 修作

【内容】
元号令和の元となった梅花宴、宗像大社の起源神話、神功皇后の伝承、景行天皇、斉明天皇を取り上げます。

9月20日(火)

NO. 15

ババちゃんのジジ(時事)放談 ～一刀両断、斬り捨て御免～

【講師】
ジャーナリスト(元西日本新聞記者)
馬場 周一郎

【内容】
日々のニュースを取り上げ、解説します。政治・経済・外交など分かりやすくお話します。

9月3日(土)

NO. 12

源氏物語と筑紫

【講師】
福岡大学人文学部 准教授
須藤 圭

【内容】
源氏物語に描かれた筑紫の役割を考えながら、この物語に施された工夫と、その文学的想像力に迫ります。

9月27日(火)

NO. 16

いつまでも元気に輝ける秘訣！ 楽しく脳活性「シナプソロジー体験」

【講師】
医療法人 三井会 神代病院 作業療法士
恒松 伴典

【内容】
脳活性プログラム「シナプソロジー」で楽しく心と体を元気に過ごすポイントをお伝えします。